



ニシゴリラ



ヒガシゴリラ

Genus *Gorilla* Geoffroy, 1852 ゴリラ属

属階級群以上は一語名

Gorilla gorilla (Savage, 1847) ニシゴリラ

* 属名は大文字
で始める

Gorilla beringei Matschie, 1903 ヒガシゴリラ

種階級群の学名は基本的には二語名：属＋種小名

Genus *Gorilla* Geoffroy, 1852

Gorilla beringei ヒガシゴリラ *東部個体群

Gorilla beringei beringei Matschie, 1903

マウンテンゴリラ

Gorilla beringei graueri Matschie, 1914

ヒガシローランドゴリラ

Gorilla gorilla ニシゴリラ *西部個体群

Gorilla gorilla gorilla (Savage, 1847)

ニシローランドゴリラ

Gorilla gorilla diehli Matschie, 1904

クロスリバーゴリラ

三語名：属名＋種小名＋亜種小名

* 同語反復 tautonymy (ICZNは可) * 亜種小名は小文字で始める

ニギス属の一種(ニギス目ニギス科)



2015年5月27日, 須崎沖の水深約 150 m, 高知県水産試験場底びき調査



ニギス *Glossanodon semifasciatus* (Kishinouye, 1904)

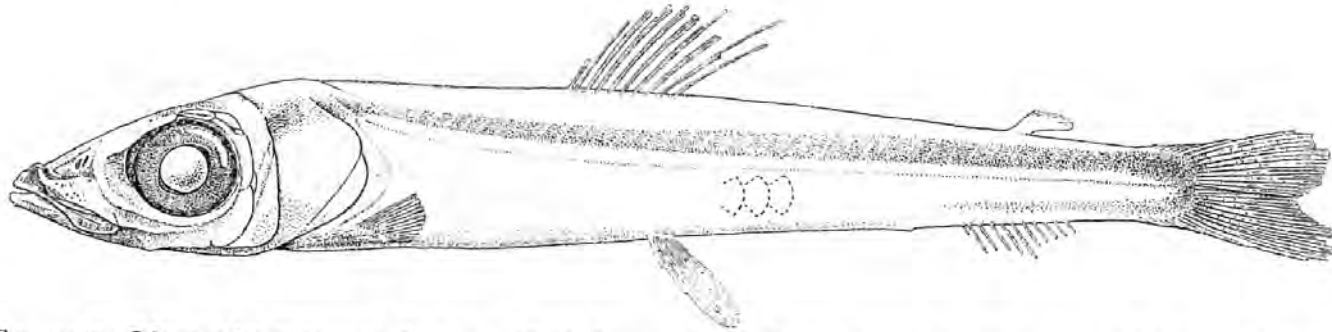


FIGURE 7. *Glossanodon pygmaeus*, 84.5 mm SL, holotype, Gulf of Mexico off Dry Tortugas, 25°08'N, 84°19'W, 163 fathoms, CNHM 64345. From Cohen (14).

Glossanodon (Prosoarchus) pygmaeus Cohen, 1958

Glossanodon (Glossanodon) semifasciatus (Kishinouye, 1904)

命名者, 命名年

二語名に亜属を挿入: 属名 + (亜属名) + 種小名

- * 属名と亜属名は大文字で始める * 亜属は挿入名
- * 亜属名はカッコに入れる
- * 規約上は二語名や三語名の語の1つとは数えない

日本動物誌 Fauna Japonica

魚類

PISCES



標題紙

使い方

- 図版番号をクリックすると、該当する図版を表示します。
- 本文ページの数字をクリックすると、本文中の記載箇所を表示します。
- 各図版及び本文からこの一覧に戻るには[Table of Contents]をクリックします。
- 図版のないものは、図版一覧の下にある[本文の記載（リストを含む）のみで図版のないもの]から本文中の記載箇所を見ることができます。
- 左の[標題紙]をクリックすると表紙から順番に資料を見ることができます。

図版一覧について

- **和名・現在の学名**：『シーボルト ファウナヤポニカ解説』に従いました。
- **図版番号**：原本の図版番号。
- **本文ページ**：本文の記載箇所のページ。
- **記載の学名**：本文に記載された学名。図版や[リスト](#)（目次：p.[315]-p.323）と異なる場合もあります。

参考文献

- 『シーボルト ファウナヤポニカ解説』（1975年 講談社）
- 山口隆男[著]『川原慶賀と日本の自然史研究 1』CALANUS カラヌス No.12（1997年 熊本大学理学部附属合津臨海実験所）

図版一覧(和名の五十音順。掲載順は[こちら](#))

和名	図版番号	本文ページ	記載の学名	現在の学名
アイゴ	68(1)	p.127	<i>Amphacanthus fuscescens</i>	<i>Siganus fuscescens</i> (Houttuyn)

1:アカタチ *Cepola Krusensternii* [\[本文\]](#)

2:アカナマダ *Lophotes capellei* [\[本文\]](#)

[詳細画像](#)

右のボタンをクリックすると、全体を大きなサイズで表示します。

[107082bytes of JPEG FILE](#)

下の画像をクリックすると、その部分の詳細を表示します。

